

そんな作品を描いてみたいですねこの土地に住まないとできない、いつか故郷に帰ってきて



いったという。 本とふれあい、漫画にも親し んだ。読むだけにとどまらず、 ものころから自然に たこともあり、子ど 家が書店を営んで

第にその魅力に取り付かれて 描くことの楽しさを知り、次

したのも、ごく自んが漫画家を目指 も漫画への情熱は 然なことだ。 いを持った小田さ そこまでの強い思 げに関わったほど。 会「岩漫」の立ち上 る漫画同人誌即売 3番目に歴史のあ 現在も続く日本で 冷めることはなく、 高校に進学して

本名小田秀次(おだ・しゅうじ)。昭和56年平

に講談社アフタを経験。30歳の時 散」を連載し、漫画 ヌーン誌上に「拡 ざまなアルバイト サージ師などさま 上京して、マ

公式ホームページ

小田

アート専攻の非常勤講師を勤宮文星短期大学でビジュアル こに迷いはない。 を描くことを使命と考え、そ 多忙を極める毎日だが、漫画 めて後進の育成にも当たる。 雑誌連載などのほか、宇

家としてデビュ

1

された「ミヨリの森」だ。 わかってきました」と語る。そ

小田さんは、自然や歴史風思いが込められている。 「田舎暮らしをするのもいの関係を根本から見直し、 どを通じて、成長していく様 庭環境に育った少女が、豊か な、と思ってもらえたら」との 子を描いた作品。人間と自然 な自然の中で精霊との交流な 「ミヨリの森」は、複雑 Ľ な 41

動を伝える「サイカチ物語」や 理事)」の理事を務め、その ネットワーク(田村麗丘代表 景の生命を守る地域づくり する特定非営利活動法人「風 地域づくりに活かそうと活動 森」にも影響を与えているの ている。これらは「ミヨリ 景に宿る「生命」を後世に残し、 たという。 縄文街道すごろく」を描 0 活 11

ひで次

舘高校を卒業した後、東京の専門学校でデザインを学ぶ。平成

フジテレビ系の夏休み特別企画でアニメ化。優柔不断と自己 分析する45歳。宇都宮文星短期大学ビジュアルアート専攻非 常勤講師、NPO法人風景の生命を守る地域づくりネット

ワーク理事。血液型O型のおひつじ座。大更出身。東京都在住。

http://www.odahideji.com/

て、ようやく自分 年になる小田さん を果たした。 デビューして15

広報/はちまんたい 2007.9 平成19年9月6日発行 (毎月第1、第3木曜日発行) 2007.9

が

移すことも展望し、その日、将来は、活動の場を故郷

将来は、活動の場を故

来ることを目指して、

今 日

発行/八幡平市役所 編集/企画総務部総務課 印刷/株式会社白ゆり 〒028-7192岩手県八幡平市大更(おおぶけ) 35-62 **27**0195-76-2111 FAX0195-75-0469 ホームページアドレス http://www.city.hachimantailg.jp/